

「令和1年度第1回交流会」開催結果報告（R1.11.18）

- ◆ 令和1年11月18日（月曜日）に、国民会議会員の交流のきっかけを作り、国民会議活動の促進・活性化の一助とすることを目的に「令和1年度第1回交流会」を開催しました。
- ◆ パネルディスカッションでは、技術革新によるインフラメンテナンス業界の中で求められる技術者像や人材育成、自治体における新技術導入に必要な支援などについて白熱した議論が繰り広げられ、その余韻は歓談会に引き継がれ、参加者の積極的な交流が見受けられました。

【開催概要】

〈主催〉インフラメンテナンス国民会議 広報部会
〈日時〉令和1年11月18日（月曜日）
〈会場〉東京都市大学 二子玉川夢キャンパス
〈参加者〉40名程度

【登壇者】

- ・ 挨拶: 藤田 士郎（国土交通省 総合政策局 公共事業企画調整課 事業総括調整官）
 - ・ 国民会議説明: 吉田 典明（インフラメンテナンス国民会議実行委員）
- ≪パネリスト≫（敬称略順不同）
- ・ 山田 健太郎（名古屋大学名誉教授）
 - ・ 六郷 恵哲（岐阜大学名誉教授）
 - ・ 全 邦釘（東京大学 大学院工学系研究科 総合研究機構 特任准教授）
 - ・ 植野 芳彦（富山市 建設技術総括監）
 - ・ 高木 千太郎（首都高速道路技術センター 上席研究員）
 - ・ 中澤 治郎（パシフィックコンサルタンツ(株)交通基盤事業本部インフラマネジメント部 橋梁保全室）
 - ・ 小林 大（大日本コンサルタント(株)インフラ技術研究所 調査研究部保全エンジニアリング研究室）

【開催結果】



▲パネルディスカッションの様子



▲藤田総括による挨拶



▲吉田実行委員による国民会議概要説明